

吹田市第3次総合計画基本計画見直し支援委託業務公募型プロポーザル方式実施要領

吹田市第3次総合計画は、中間年度の平成25年度（2013年度）までに基本計画の必要な見直しを行うこととしています。

本業務は、総合計画基本計画の見直しを確実かつ順調に遂行するため、計画の見直し全般の細部にわたるコンサルティング業務等を行うこととします。

つきましては、委託候補者の選定にあたり、豊富な経験と高い専門知識を有する事業者からの企画書等の提案を募集し、この提案を一定の基準で審査し委託候補者等を特定する公募型プロポーザル方式を以下のとおり実施します。

1 対象業務

項目	内容
業務名称	吹田市第3次総合計画基本計画見直し支援委託業務
業務場所	吹田市全域
業務内容	吹田市第3次総合計画基本計画見直し支援委託業務仕様書（以下「仕様書」という。）を参照してください。
履行期間	契約の締結日から平成24年3月31日までの間
予算計上額	吹田市第3次総合計画基本計画の中間見直し事業 金6,469,000円（消費税及び地方消費税を含む。）
契約保証金	契約金額が500万円以上で吹田市財務規則第115条第3号に該当しない場合、契約金額の100分の5を契約保証金とします。

2 参加資格要件

本業務の公募型プロポーザルに参加を希望する者（以下「参加希望者」という。）は、次のすべての要件を満たしていることとします。

- 1) 本市の平成23年度有資格業者名簿に登録されている者であること。
- 2) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4に規定する者でないこと。
- 3) 本市から指名停止措置等を受けていない者であること。
- 4) 会社更生法又は民事再生法に基づき更生又は再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定を受け、かつ、手続開始決定後に本市の競争入札参加資格の再認定手続を完了している者であること。
- 5) 大阪府内又は隣接府県内に本社又は支店等を有する者であること。
- 6) 総合計画策定支援の契約実績を有すると認められること。ただし、総合計画策定支援全体の実績であり、アンケート調査、印刷など業務の一部のみの実績は認めない。

3 プロポーザルの日程

本プロポーザルは、次の日程で行います。

項番	手続き等	期限等
1	実施要領等の公表	平成23年6月16日(木)
2	実施要領等の配布	平成23年6月16日(木)～6月20日(月)

3	質疑書の提出	平成23年6月16日(木)～6月20日(月)午後5時までに必着
4	質疑書の回答	平成23年6月23日(木)
5	参加表明書の提出	平成23年6月27日(月)午後5時までに必着
6	提出書類の作成、提出	平成23年7月7日(木)午後1時までに必着
7	第一次審査(書面審査) 及び審査結果通知	平成23年7月19日(火)までに通知
8	プレゼンテーション、ヒアリング	平成23年7月22日(金)
9	第二次審査・委託候補者等決定	平成23年7月22日(金)
10	結果通知、結果公表	平成23年7月26日(火) 予定
11	契約内容の調整、仕様書の確定	平成23年8月4日(木)まで
12	見積書の提出	平成23年8月4日(木) 予定
13	契約書の締結	平成23年8月5日(金) 予定

4 プロポーザルの手順

前述した「プロポーザルの日程」に沿って、手続きの方法等を以下のとおり示します。

1) 実施要領等の公表

本案件における公募型プロポーザル方式委託業務の実施については、下記に示す吹田市政策推進部政策推進室総合計画班ホームページにて公表します。参加希望者は、以下に示すプロポーザルの手順に従い、ホームページから様式をダウンロードし必要な手続きを行ってください。

- (1) 吹田市第3次総合計画基本計画見直しに関する基本方針(案)(以下「基本方針」という。)
- (2) 吹田市第3次総合計画基本計画見直し支援委託業務公募型プロポーザル方式実施要領
- (3) 仕様書
- (4) 業務委託契約書及び特記事項
- (5) 各種様式

分類	様式名等	様式番号
参加資格 審査関連	参加表明書	様式1
	会社概要書	様式2
	類似契約実績書	様式3
	契約書写し	様式3添付書類
質疑回答様式	質疑書	様式4
提案書関連	提案書(表紙)	様式5
	企画書	様式自由
	見積書	様式自由
	年度別見積金額書	様式6
	工程計画表	様式自由
	業務の実施体制調書	様式7
	業務責任者実績書	様式8

吹田市政策推進部政策推進室総合計画班ホームページ

URL : http://www.city.suita.osaka.jp/home/soshiki/div-ssuishin/seisaku/seisaku/_41919/_41921.html

2) 質疑の提出

- (1) 本案件の仕様書等に関する質問は、「質疑書【様式4】」に記載し、電子メールに添付して、以下の電子メールアドレスに送付してください。なお、電子メールの件名は、【質疑：会社名】と記載の

上、送付してください。

宛 先：吹田市政策推進部政策推進室総合計画班
e-mail：kikakubu@city.suita.osaka.jp

(2) 質疑の回答

各事業者より提出された質疑は、全ての回答をとりまとめた「質疑回答書」を作成し、吹田市のホームページにおいて掲示します。

3) 参加表明書等の提出

参加希望者は、次のとおり参加表明書【様式1】及び資料（以下「参加表明書等」という。）を提出しなければなりません。なお、期限までに参加表明書等を提出しない者又は参加資格要件に該当しないと認められた者は、このプロポーザルに参加することができません。

(1) 提出書類

ア 参加表明書【様式1】

代表者又は契約代理人名義で記名捺印してください。

イ 会社概要【様式2】

ウ 類似契約実績書【様式3】

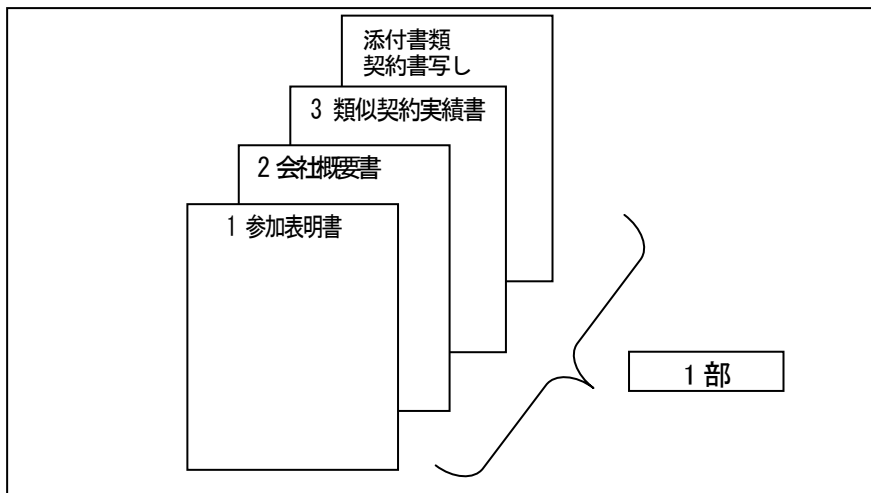
本件と類似した契約の実績概要を記載してください。ただし、平成18年度以降の実績に限ります。

なお、類似契約実績書記載の契約案件の契約書の写しを添付してください。

(2) 提出期限及び提出方法

ア 製本と提出部数

下記の順番で、左上をホッチキス止めしてください。



イ 提出方法

持参又は郵送してください。（電子メール又はファクシミリによるものは受け付けません。）

なお、郵送の場合は、書留等の郵便局が配達した事実の証明が可能な方法で送付してください。

ウ 提出先

〒564-8550 吹田市泉町1丁目3番40号
吹田市政策推進部政策推進室総合計画班 あて

エ 提出期限

平成23年6月27日（月）午後5時までに必着

(3) 提出書類作成の留意事項

ア 提出された参加表明書等の修正又は変更は認めません。

イ 提出された参加表明書等は返却しません。

4) 参加資格要件の確認および提案書提出要請

2に定める参加資格要件に該当するか確認を行い、次に掲げる事項を記載した確認結果を通知します。

- (1) 参加資格を有すると認められた者にとっては、参加資格がある旨及び提案書の提出を要請する旨及び参加者番号
- (2) 参加資格を有しないと認められた者にとっては、参加資格がない旨及びその理由

5) 提案書の内容、提出方法

提案書の提出を要請された者（以下「企画提案者」という。）は、4-1(1)の基本方針及び(3)の仕様書を踏まえて提案書を作成し提出するものとします。

(1) 提案書の作成について

ア 提出書類は、特に指定がある場合を除き、A4判普通用紙を縦置きに使用し、文書は横書きとします。また、文字サイズは、12ポイント以上とします。なお、左上には、必ず参加者番号を入れてください。

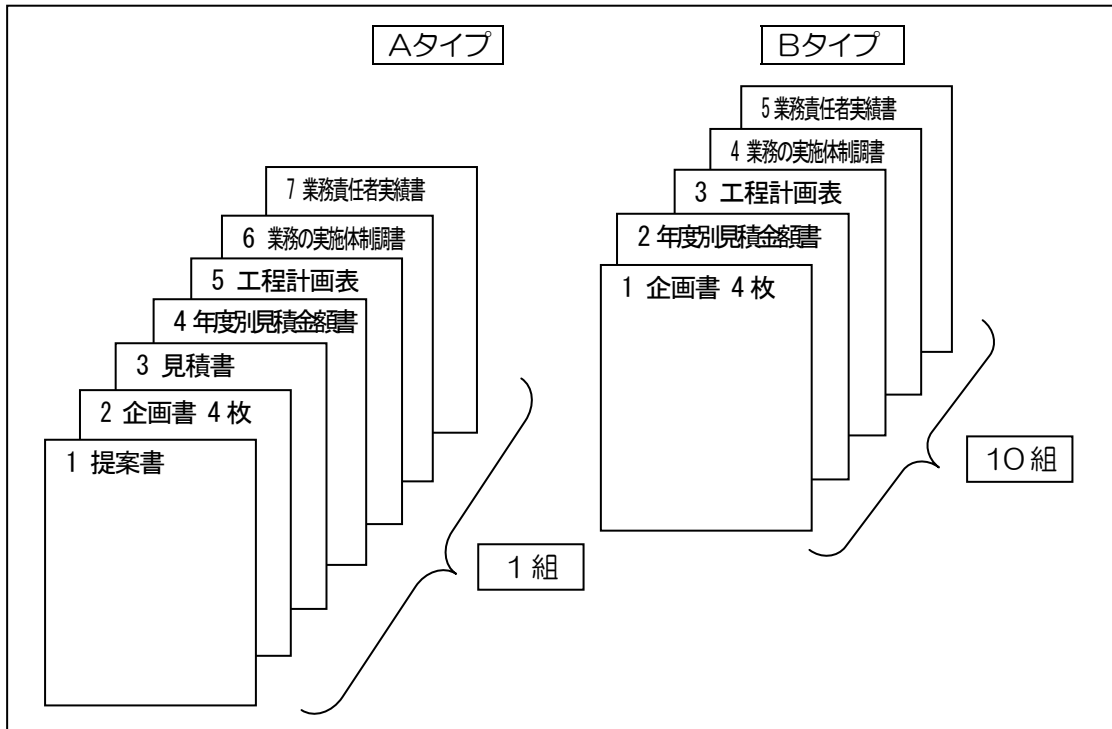
イ 提出書類の企画書、年度別見積金額書、工程計画表、業務の実施体制調書、業務責任者実績書については、会社名、ロゴマーク等、作成者が誰であるかわかる表示は一切しないでください。

名称	内容
1 提案書(表紙)	・様式5に必要な事項を漏れなく記入し、代表者又は契約代理人名義で記名捺印してください。
2 企画書	・企画書は、仕様書の基本条件を十分に満たし、次テーマに沿って記述してください。なお、テーマ毎にA4（片面）で1枚とします。 ・様式は自由とし、文字サイズは12ポイントとします。 ・仕様書による本業務の実施に際し、以下のテーマについて、考え方を記載してください。 (1) 企画提案者の計画策定に関する基本方針について (2) 見直し準備に伴う分析等の支援の方策について (3) 基本計画見直し策定支援の方策について (4) 各種会議等の運営支援の方策について
3 見積書	・平成23年度の見積書を作成してください。内訳書を添付してください。 ・様式は自由とします。ページ数の制限はありません。 ・金額は消費税を含みます。ただし、予算計上額を超える金額の場合は失格とします。
4 年度別見積金額書	・様式6に、各年度の見積金額を記載してください。
5 工程計画表	・仕様書別表「年度別における主な業務委託の内容」等を参考に、平成23年度～平成25年度の3年度分作成してください。 ・業務実施スケジュールを、各年度ともA4（片面）1ページに記載してください。様式は自由とし、横置き使用も可とします。
6 業務の実施体制調書	・様式7に、契約締結後の業務の実施体制を記載してください。
7 業務責任者実績書	・様式8に、契約締結後に業務責任者となる予定者が、本件と類似した契約に責任者として携わった経歴がある場合は、契約の実績概要を記載してください。ただし、過去5年間の実績に限ります。

(2) 提出期限及び提出方法等

ア 製本と提出部数

提出書類は、以下のタイプ別に1組ごとに重ね、左上をホッチキスで止めてください。なお、提出書類の提出部数は、Aタイプが1組、Bタイプが10組とし、全ての書類を適当な封筒に入れて提出してください。



イ 提出方法

持参又は郵送してください。（電子メール又はファクシミリによるものは受け付けません。）
 なお、郵送の場合は、書留等の郵便局が配達した事実の証明が可能な方法で送付してください。

ウ 提出先

〒564-8550 吹田市泉町1丁目3番40号
 吹田市政策推進部政策推進室総合計画班 あて

エ 提出期限

平成23年7月7日（木）午後1時までに必着

6) 本プロポーザルにおける審査等について

(1) 審査委員会の設置

審査基準、審査方法の策定及び提案書の審査を行うため吹田市第3次総合計画見直し支援業務プロポーザル審査委員会（以下「審査委員会」という。）を設置します。

(2) 審査の方法及び留意事項

ア 審査委員会において、企画提案者の提案について書面審査による第一次審査を行い、審査員の合計点数の総計の上位5者をプレゼンテーション、ヒアリングによる第二次審査の対象者として選定します。ただし、企画提案者が5者以内の場合は、すべての企画提案者を第二次審査の対象者としてします。

イ 第二次審査は、プレゼンテーション、ヒアリングを行い、第二次審査の合計点数の総計が最高得点を得た者を契約の委託候補者とし、2番目に高い得点のものを次点者として特定します。

ウ 最高得点を取得した者が2者以上ある場合は、審査委員の投票により決定します。

エ 第一次審査、第二次審査ともに、評価、採点に関する異議は受けません。

オ 審査項目及び配点等は、別表のとおりです。なお、提出書類が所定の形式に適合していない場合は、減点の対象となることがあります。

(3) 第二次審査対象の選定結果及びプレゼンテーション等の時間、場所等の通知

ア 第二次審査対象に選定された者に、「第二次審査対象選定の旨の通知とともに、集合時間等を記載した「プレゼンテーション等開催通知書」を通知します。

イ 第一次審査において、第二次審査対象に選ばれなかった者について、第二次審査対象に非選定の旨、及び非選定の理由について通知します。

(4) プレゼンテーション、ヒアリング

次のとおりプレゼンテーション、ヒアリングを行います。プレゼンテーション及びヒアリングに出席しない場合は、本プロポーザルを辞退したものとします。

項目	注意事項等
年月日	平成23年7月22日(金) 集合時間は、プレゼンテーション等開催通知書で指定します。
会場	吹田市高層棟8階 政策推進部会議室
内容	始めに、提出した企画書等の内容について、15分間以内で説明してください。パソコン及びプロジェクター等の機材は使用できません。次に、審査委員から質問しますので、簡潔に回答してください。質問時間は、10分間とします。
説明者	原則として、契約締結後に業務責任者となる予定の方が説明及び回答を行ってください。会場に入室できるのは、3名以内とします。 入室する方は、会社名を表示した衣類やバッジ等、会社名を特定できるようなものを身に着けないでください。

(5) 第二次審査の結果通知について

第二次審査対象者に第二次審査結果を通知します。

7) プロポーザルの審査結果の公表について

上記の審査を経て、委託候補者及び次点者として特定した者についての名称と、本プロポーザルの審査における評価結果及び会議概要を吹田市ホームページで公開します。なお、審査委員会については、非公開とします。

5 契約に関する基本事項

1) 契約内容の調整、仕様書の確定

委託候補者と市が業務内容等の調整を行い、仕様書を確定します。なお、特別な事情で契約の締結ができなくなった場合など委託候補者と契約に係る調整が整わない場合は、次点者と交渉することがあります。

2) 見積書の提出

契約候補者は、確定した契約内容に基づき、契約締結に向けた見積書を提出します。

3) 契約書の締結

契約書に調印し、契約を締結します。

6 その他留意事項

1) プロポーザルに参加する費用は、すべてプロポーザル参加者の負担とします。

2) 提出書類等で用いる言語は日本語、通貨は日本円とします。また、提出書類等で用いる計量単位は、特別の定めがある場合を除き、計量法（平成4年法律第51号）に定めるものとします。

3) 提出後の提案書等の修正又は変更はできません。ただし、やむをえない理由により修正又は変更が生じた場合で、吹田市が承諾したのものについてはこの限りではありません。

- 4) 提出書類に虚偽の記載をした場合は、吹田市指名停止措置要領に基づき指名停止等の措置を行うことがあります。
- 5) 提出書類の著作権は、プロポーザル参加者に帰属します。ただし、吹田市が本案件のプロポーザルに関する報告、公表等のために必要な場合は、プロポーザル参加者の承諾を得ずに提出書類の内容を無償で使用できるものとします。また、本案件に係る情報公開請求があった場合は、吹田市情報公開条例に基づき、提出書類を公開することがあります。
- 6) 提出された書類は一切返却いたしません。

7 本案件に係る問合せ先

吹田市政策推進部政策推進室総合計画班（吹田市役所高層棟8階）

所在地：〒564-8550 吹田市泉町1丁目3番40号

電話：06-6384-1632

FAX：06-6368-7343

e-mail：kikakubu@city.suita.osaka.jp

吹田市第3次総合計画基本計画見直し支援委託業務公募型プロポーザル採点表【第一次審査用】

(別表)

審査委員 識別番号	○	参加者番号	○○○
--------------	---	-------	-----

I 審査委員審査項目

番号	審査項目／【関連書類】	審査の視点	配点	採 点 欄				
				優れている	やや優れている	中程度	やや劣る	劣る
1	1 企画提案者の計画策定に関する基本方針について	○業務全般に対する企画提案者の基本姿勢	5	5	4	3	2	1
		○多角的な視点から分析の方策を示しているか	10	5	4	3	2	1
	○見直し準備に伴う分析等の支援の方策について	○学生アンケート等に関する有用な考え方を示しているか		5	4	3	2	1
	3 基本計画見直し策定支援の方策について	○課題に対する的確な解決方法を示しているか	10	5	4	3	2	1
		○進捗管理等に関する考え方を示しているか		5	4	3	2	1
	4 各種会議等の運営支援の方策について	○多様な主体の意見を広く集約できる提案となっているか	10	5	4	3	2	1
		○市民参画の運営手法に関して有用な方策を示しているか		5	4	3	2	1
企画全体／【企画書】・【年度別見積金額書】・【工程計画表】		○吹田市の現状及び社会経済状況に即した提案となっているか	25	5	4	3	2	1
		○実効性のある提案となっているか		5	4	3	2	1
		○独創的な提案となっているか		15	12	9	6	3
2	実施体制／【業務の実施体制調書】	○本業務を遂行し得る体制を整えているか	5	5	4	3	2	1
合 計			65					

II 事務局算定項目

番号	算定項目／【関連書類】	算定基準	配点	採 点 欄				
				5自治体以上	4自治体	3自治体	2自治体	1自治体
3	業務実績／【類似契約実績書】	○人口30万人以上の自治体での総合計画策定支援実績数	5	5	4	3	2	1
4	見積金額／【見積書】	○配点×(全企画提案者中最低見積金額)／(当該企画提案者見積金額)	15	左記の式に基づいて計算				
合 計			20					

※1 「II 事務局算定項目」については、事務局で計算の上各委員の採点に加えます。

※2 「3 業務実績」については、実績が無い場合は0点とします。

※3 「4 見積金額」の算定では、平成23年度の見積金額を用い、小数点以下は切り捨てます。

吹田市第3次総合計画基本計画見直し支援委託業務公募型プロポーザル採点表【第二次審査用】

(別表)

審査委員 識別番号	○	参加者番号	○○○
--------------	---	-------	-----

I 審査委員審査項目

番号	審査項目／【関連書類】	審査の視点	配点	採 点 欄					
				優れている	やや優れている	中程度	やや劣る	劣る	
1	企画書	1 企画提案者の計画策定に関する基本方針について	○業務全般に対する企画提案者の基本姿勢	5	5	4	3	2	1
		2 見直し準備に伴う分析等の支援の方策について	○多角的な視点から分析の方策を示しているか	10	5	4	3	2	1
			○学生アンケート等に関する有用な考え方を示しているか		5	4	3	2	1
		3 基本計画見直し策定支援の方策について	○課題に対する的確な解決方法を示しているか	10	5	4	3	2	1
	○進捗管理等に関する考え方を示しているか		5		4	3	2	1	
	4 各種会議等の運営支援の方策について	○多様な主体の意見を広く集約できる提案となっているか	10	5	4	3	2	1	
		○市民参画の運営手法に関して有用な方策を示しているか		5	4	3	2	1	
	企画全体／【企画書】・【年度別見積金額書】・【工程計画表】	○吹田市の現状及び社会経済状況に即した提案となっているか	25	5	4	3	2	1	
○実効性のある提案となっているか		5		4	3	2	1		
○独創的な提案となっているか		15		12	9	6	3		
2	実施体制／【業務の実施体制調書】	○本業務を遂行し得る体制を整えているか	5	5	4	3	2	1	
3	プレゼンテーション／【業務責任者実績書】	○表現力及び説明力	10	5	4	3	2	1	
		○担当者の適応性		5	4	3	2	1	
合 計			75						

II 事務局算定項目

番号	算定項目／【関連書類】	算定基準	配点	採 点 欄				
				5自治体以上	4自治体	3自治体	2自治体	1自治体
4	業務実績／【類似契約実績書】	○人口30万人以上の自治体での総合計画策定支援実績数	5	5	4	3	2	1
5	見積金額／【見積書】	○配点×(全企画提案者中最低見積金額) / (当該企画提案者見積金額)	15	左記の式に基づいて計算				
合 計			20					

※1 「II 事務局算定項目」については、事務局で計算の上各委員の採点に加えます。

※2 「4 業務実績」については、実績が無い場合は0点とします。

※3 「5 見積金額」の算定では、平成23年度の見積金額を用い、小数点以下は切り捨てます。

(様式1)

平成23年〇月〇〇日

(2011年)

吹田市長 井上哲也 へ

(所在地)

(名称)

(代表者又は契約代理人)

印

参加表明書

吹田市第3次総合計画基本計画見直し支援委託業務の公募型プロポーザルへの参加を表明します。

記

1 契約件名

吹田市第3次総合計画基本計画見直し支援委託業務

2 添付書類

(1) 会社概要書(様式2)

(2) 類似契約実績書(様式3)及び契約書の写し

3 御社連絡先

(1) ご担当者 : 所属〇〇〇〇 氏名〇〇〇〇

(2) 電話番号 :

(3) FAX番号 :

(4) E-mail :

4 御社のホームページURL

御社の公式ホームページがある場合は、URLを記載してください。以上

(様式2)

会社概要書

1 本社本店

会 社 名	フリガナ		
代 表 者 名 (職・氏名)	フリガナ		
所 在 地	〒		
業 務 内 容			
設 立 年 月 日		資 本 金	
電 話 番 号		FAX 番号	
E - m a i l			
ホームページ			

2 業務実施支社、支店、営業所

※本社本店が業務実施の場合は、所在地欄にのみ「全て同上」と記載してください。

会 社 名	フリガナ		
代 表 者 名 (職・氏名)	フリガナ		
所 在 地	〒		
電 話 番 号		FAX 番号	
E - m a i l			
ホームページ			

3 従業員数

※本社本店が業務実施の場合は、業務実施支社、支店、営業所欄は記載不要です。

区 分	技術系	事務系	合計
本社本店	人	人	人
業務実施支社、支店、営業所	人	人	人

4 パンフレットの添付

会社のパンフレットがある場合は、添付してください。

(様式3)

類似契約実績書

(所在地)

(名称) 会社名を記入してください。

1	発注自治体名		契約締結日	平成〇〇年〇月〇〇日
	契約件名			
	契約の概要			
	発注自治体の現在の人口規模		契約金額	
	契約期間又は履行期限	平成〇〇年〇月〇〇日～平成〇〇年〇月〇〇日		
2	発注自治体名		契約締結日	平成〇〇年〇月〇〇日
	契約件名			
	契約の概要			
	発注自治体の現在の人口規模		契約金額	
	契約期間又は履行期限	平成〇〇年〇月〇〇日～平成〇〇年〇月〇〇日		
3	発注自治体名		契約締結日	平成〇〇年〇月〇〇日
	契約件名			
	契約の概要			
	発注自治体の現在の人口規模		契約金額	
	契約期間又は履行期限	平成〇〇年〇月〇〇日～平成〇〇年〇月〇〇日		
4	発注自治体名		契約締結日	平成〇〇年〇月〇〇日
	契約件名			
	契約の概要			
	発注自治体の現在の人口規模		契約金額	
	契約期間又は履行期限	平成〇〇年〇月〇〇日～平成〇〇年〇月〇〇日		
5	発注自治体名		契約締結日	平成〇〇年〇月〇〇日
	契約件名			
	契約の概要			
	発注自治体の現在の人口規模		契約金額	
	契約期間又は履行期限	平成〇〇年〇月〇〇日～平成〇〇年〇月〇〇日		

※ 契約書の写しを添付してください。なお、写しは、契約件名、契約金額、契約当事者が表記されている部分で結構です。

※ 類似契約実績書は、過去5年間で記載してください。(平成18年度以降の実績)

(様式4)

平成23年〇月〇〇日
(2011年)

吹田市長 井上哲也 へ

<所在地>
<名称>
<代表者又は契約代理人>
<担当者>
<電話>

質 疑 書

プロポーザルに参加するにあたり、下記のとおり質問がありますので、回答をお願いします。

記

- 1 契約件名 吹田市第3次総合計画基本計画見直し支援委託業務
- 2 質疑内容

番 号	質疑内容
質疑1	
質疑2	
質疑3	
質疑4	
質疑5	

※ 質問欄は、適宜、拡大または追加してください。ただし、質問は簡潔にお願いします。
※ 回答書には原文のまま掲載しますので、誤字、脱字にご注意ください。

(様式5)

平成23年〇月〇〇日
(2011年)

吹田市長 井上哲也 へ

【参加者番号 〇〇〇】

<所在地>

<名称>

<代表者又は契約代理人> 印

提 案 書

平成23年6月〇日付、23吹政推政第〇〇〇号で提案書提出の依頼がありましたので、吹田市第3次総合計画基本計画見直し支援委託業務のプロポーザルについて、下記のとおり提出いたします。

記

1 契約件名

吹田市第3次総合計画基本計画見直し支援委託業務

2 添付書類

- ・ 企画書（4枚）
- ・ 見積書
- ・ 年度別見積金額書【様式6】
- ・ 工程計画表
- ・ 業務の実施体制調書【様式7】
- ・ 業務責任者実績書【様式8】

3 連絡先

- (1) 担当者 <所属>
<氏名>
- (2) 電話番号
- (3) FAX番号
- (4) E-MAIL

以上

(様式6)

年度別見積金額書

提案の内容に沿って年度別における見積金額を以下のとおり示します。

年 度	見積金額	備 考
平成 23 年度(2011 年度)	金 円	別紙見積書と整合
平成 24 年度(2012 年度)	金 円	
平成 25 年度(2013 年度)	金 円	
計	金 円	

消費税及び地方消費税を含む

(様式7)

業務の実施体制調書

参加者番号	〇〇〇
-------	-----

1 業務体制

役割	氏名・役職	実務経験年数・資格	担当する業務内容	現在の手持ち業務件数
業務責任者	氏名 役職	実務経験年数 年 資格 ・ ・ ・ ・		
業務担当者A	氏名 役職	実務経験年数 年 資格 ・ ・ ・ ・		
業務担当者B	氏名 役職	実務経験年数 年 資格 ・ ・ ・ ・		
業務担当者C	氏名 役職	実務経験年数 年 資格 ・ ・ ・ ・		
業務担当者D	氏名 役職	実務経験年数 年 資格 ・ ・ ・ ・		

※ 配置を予定している者全員について記入してください。

※ 記入欄が不足する場合は、適宜、拡大又は追加してください。

(様式8)

業務責任者実績書

参加者番号	〇〇〇
-------	-----

1	発注自治体名		契約締結日	平成〇〇年〇月〇〇日
	契約件名			
	発注自治体の現在の人口規模			
	行政評価構築等の支援実績	あり ・ なし ※どちらかに〇をつけてください。		
	契約期間又は履行期限	平成〇〇年〇月〇〇日～平成〇〇年〇月〇〇日		
2	発注自治体名		契約締結日	平成〇〇年〇月〇〇日
	契約件名			
	発注自治体の現在の人口規模			
	行政評価構築等の支援実績	あり ・ なし ※どちらかに〇をつけてください。		
	契約期間又は履行期限	平成〇〇年〇月〇〇日～平成〇〇年〇月〇〇日		
3	発注自治体名		契約締結日	平成〇〇年〇月〇〇日
	契約件名			
	発注自治体の現在の人口規模			
	行政評価構築等の支援実績	あり ・ なし ※どちらかに〇をつけてください。		
	契約期間又は履行期限	平成〇〇年〇月〇〇日～平成〇〇年〇月〇〇日		
4	発注自治体名		契約締結日	平成〇〇年〇月〇〇日
	契約件名			
	発注自治体の現在の人口規模			
	行政評価構築等の支援実績	あり ・ なし ※どちらかに〇をつけてください。		
	契約期間又は履行期限	平成〇〇年〇月〇〇日～平成〇〇年〇月〇〇日		
5	発注自治体名		契約締結日	平成〇〇年〇月〇〇日
	契約件名			
	発注自治体の現在の人口規模			
	行政評価構築等の支援実績	あり ・ なし ※どちらかに〇をつけてください。		
	契約期間又は履行期限	平成〇〇年〇月〇〇日～平成〇〇年〇月〇〇日		

※ 業務責任者の実績は、過去5年間を記載してください。(平成18年度以降の実績)

※ 実績欄は、適宜、拡大または追加してください。